

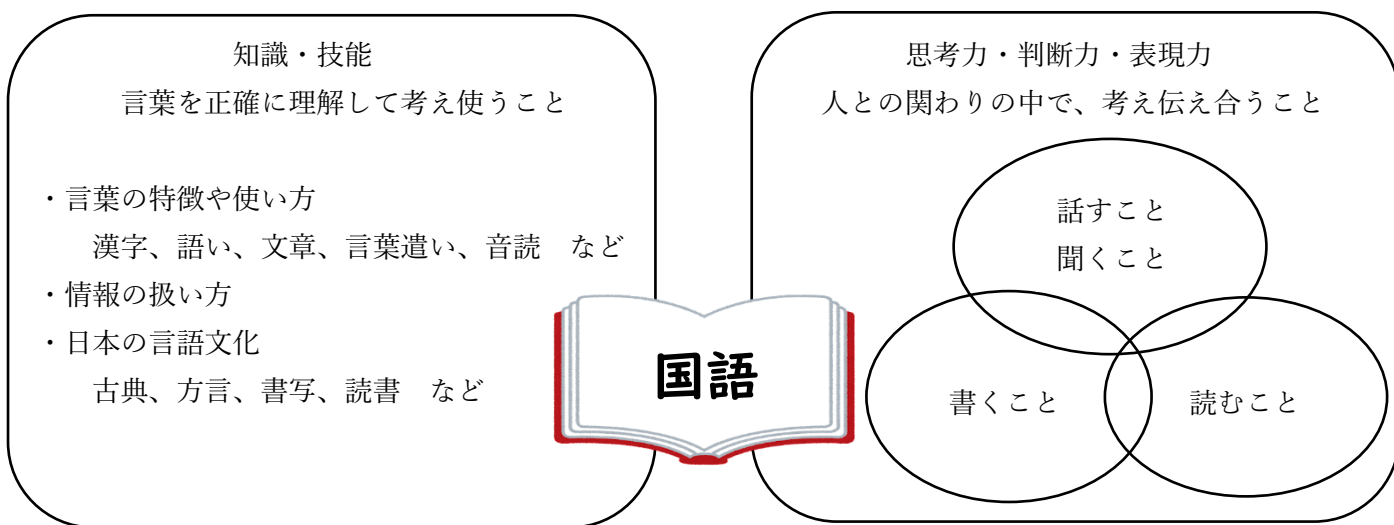
令和6年度 国語科 学習の手引き

1 国語科で身に付けたい力

国語で身に付けたい力って何だろう？……こう考えるとき、すでに皆さんの国語の力は働いています。

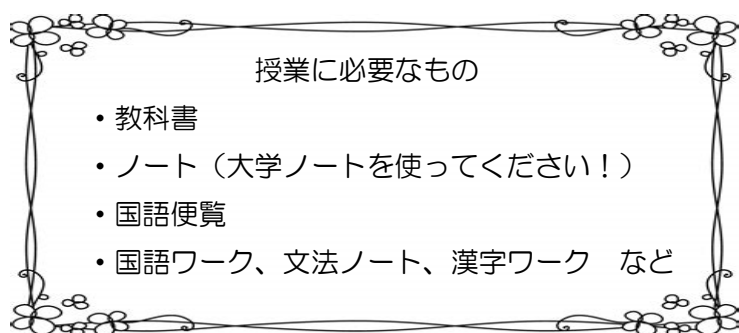
国語科では、日々の生活の中で、言葉を正確に理解して考え使うこと、人と人との関わりの中でうまく伝え合えるようになることを目標としています。

国語は、すべての教科の基礎です。自分の言いたいこと、考えたことをしっかりと伝えるために、そして、誰かの考えを正しく受け取るために、伝え合う力を身に付けていきましょう！



2 学校での学習の進め方の例

- ◎ 5分前入室、3分前着席を守る。
- ◎ 必要なものはすべて机の上に出しておく。忘れ物をしない。
- ◎ あいさつ・返事をしっかりする。
- ◎ 集中して話を聞く。授業に関係のない私語や手悪さは慎む。
- ◎ ノートはきれいに、わかりやすくまとめる。
- ◎ 「見る・聞く・書く」のメリハリをつける。
- ◎ クラスのみんなで発表する。活発な授業になれば楽しくなる。
- ◎ 自分の意見を、恥ずかしがらずに積極的に発言する。



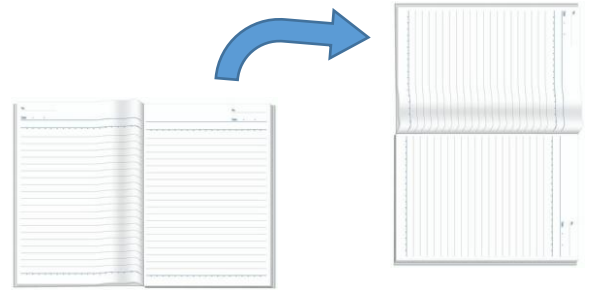
- 国語辞書を用意しましょう。
年間を通して使います。
- 自分の持ち物には必ず記名を
しましょう。

3 ノート・ワークシートのまとめ方の例

当たり前ですが、同じ授業は二度と受けられません。学んだことだけでなく、感じたこと、考えたことも入れた、世界に一つだけの「自分のノート」を取っていきましょう。

ノートは、大学ノートを用意しましょう。
たて書きで取っていきます。

例



ていねいに
たて書きで書きとる。

ページの最初に
日付と題名を書
く。
題名は大きく書
きましょう。

調べたことや自分
の考え、友達の考え
などをメモする。

重要な語句などは、
線を引いたり、色を
変えたりして工夫し
ましょう！

「きれいに」、というよりも「ていねいに」書けているかが大切です。
自分なりの工夫ができると、すばらしいですね！

4 家庭学習の進め方の例

授業用のノートとは別に、大学ノートをもう一冊用意して、「自主学习ノート」を作しましょう。

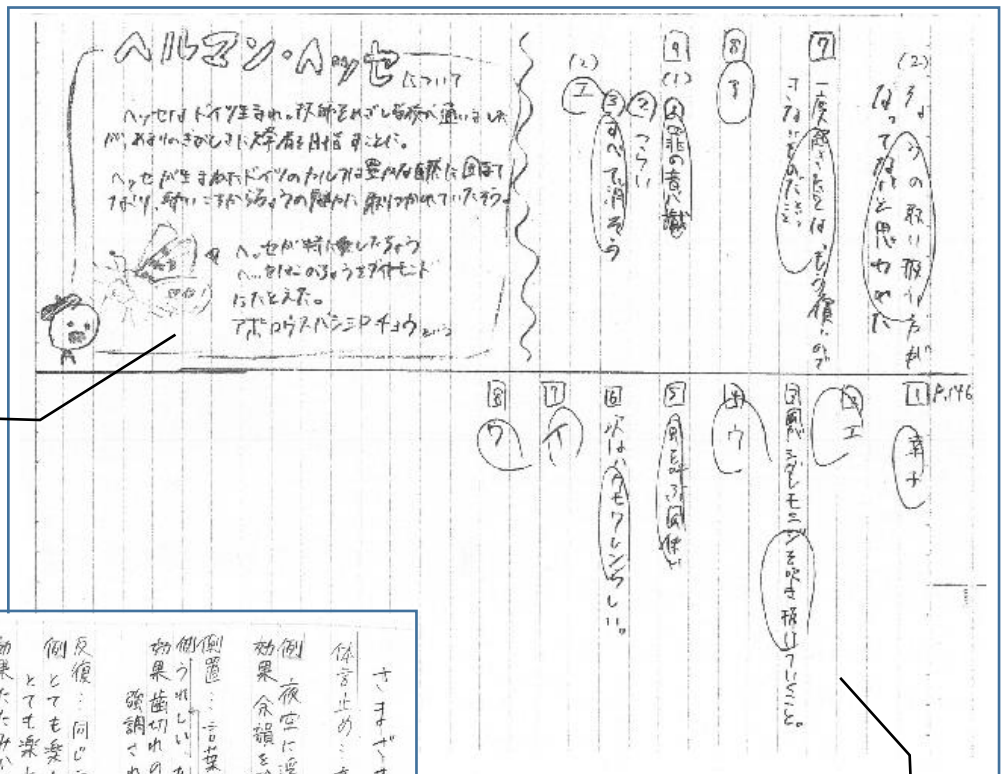
「自主学习ノート」にやること

- ・宿題
- ・漢字練習
- ・語句の意味調べ
- ・作者や作品についての調べ事
- ・視写
- ・読書感想 など

国語に関する自主勉強を
しましょう！
予習や復習に役立つような
学習ができるとよいですね！

例

作者や作品について、
調べ事をしましょう！
イラストを入れて、
わかりやすく整理する。



宿題や国語のワークの問題、
漢字練習をする。

授業の内容を、自分なりにまとめ
直してもよいでしょう。
色鉛筆やカラーペンで見やすく！

「まよひまな」表現技法... 漢の並みかたを工夫した
体言止め... 文末や句末を体言（名詞）で結ぶ。
例 夜空に浮かんだ月。
効果 余韻を残したり、おぼろりとした印象を与える
例置... 言葉の順序を、普通と入れ替える
例 美しい、あなたに会えたことだ。
効果 歯切れのよいリズムが生まれ、その情景や心情が
強調される。
反復... 同じ言葉を繰り返す
例 とも柔しく... 同じ言葉の繰り返し
効果 たたみかけるようなリズムによって、その情景や心情
が強調される。
対句... 形や意味が対応するよう言葉や並べる。
例 沖を行く貨物船... 空を飛ぶ八咫鳥...
効果 リズムや意味のまとまりが生まれ、整然とした印象
を与える。
省略... 文章や言葉を途中で止めて、後を省略する
例 こんな心にも胸が高鳴り...
効果 情景や心情を読み手に想像させることで、作品世界
に代入しやすくなる。

5 「国語科」成績の付け方の例

資質・能力	評価の主な資料
知識・技能	<p> ア 漢字小テスト ウ 書写（硬筆・毛筆作品） オ 定期テスト（漢字、意味など） キ ノートや提出物の文字 イ 短文作り エ 意味調べ カ 辞書の使い方 など </p>
思考・判断・表現	<p> ア 教科書の音読 エ 古典などの暗唱 キ 発表教材での発表 ケ 聞き取りテスト イ 音読テスト ウ 定期テスト オ 感想文 カ 作文 ク 発表に対する聞き取り コ グループ等の話し合い活動 など </p>
主体的に学習に取り組む態度	<p> ア 授業への取り組み ウ 提出物 オ 授業での発言内容 イ 宿題への取り組み エ ノート点検 など </p>